



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **10154097 A**(43) Date of publication of application: **09.06.98**

(51) Int. Cl.

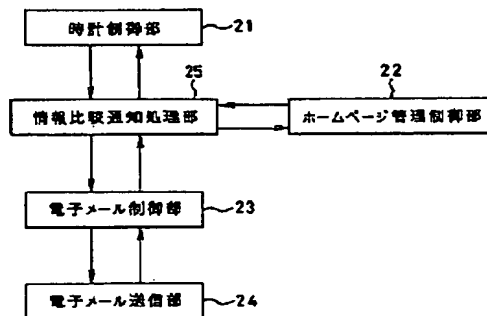
G06F 12/00**G06F 13/00**(21) Application number: **08327635**(71) Applicant: **NEC CORP**(22) Date of filing: **22.11.96**(72) Inventor: **SUZUKI FUJIYO**(54) **HOME PAGE MANAGEMENT CONTROL SYSTEM** an electronic mail transmission part 24.

(57) Abstract:

COPYRIGHT: (C)1998,JPO

PROBLEM TO BE SOLVED: To prevent former information from always appearing on internet and to reduce the management burden of a home page by judging whether effect that a prescribed period elapses from an update date is to be informed to a home page generation manager or not.

SOLUTION: A home page address is obtained from a home page management control part 22, the present time is obtained from a clock control part 21 and the last update date of the home page is obtained from the home page management control part 22. An information comparison notice part 25 compares whether N days have passed from the last update date or not at the present time. If N days have already passed, an electronic mail control part 23 starts electronic mail software for informing the home page generation manager of the effect and the address of the home page, and the address of an electronic mail are obtained. The electronic mail address of the home page generation manager is stored in a destination and the home page address and the last update date and the present time in a mail content. The electronic mail is transmitted from



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-154097

(43) 公開日 平成10年(1998) 6月9日

(51) Int.Cl.⁸

G 0 6 F 12/00
13/00

識別記号

5 4 5
3 5 1

F I

G 0 6 F 12/00
13/00

5 4 5 Z
3 5 1 G

審査請求 有 請求項の数 3 F D (全 6 頁)

(21) 出願番号

特願平8-327635

(22) 出願日

平成8年(1996)11月22日

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 鈴木 ふじ代

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

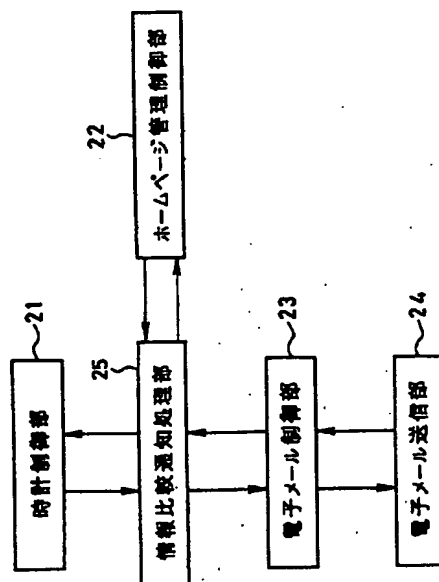
(74) 代理人 弁理士 加藤 朝道

(54) 【発明の名称】 ホームページ管理制御方式

(57) 【要約】

【課題】 管理者がホームページの更新をすることを忘れ、古い情報がいつまでもインターネット上で掲載されることを防ぐと共に、管理負担を軽減する、ホームページ管理方式の提供。

【解決手段】 時刻を制御する時計制御部21と、ホームページのアドレスやホームページの最終更新日、ホームページ作成管理者の電子メール等の各ホームページの情報を管理するホームページ管理制御部22と、電子メールソフトの起動と内容を自動作成する制御する電子メール制御部23と、電子メールを送信する電子メール送信部24と、ホームページ管理制御部の情報内容と比較し、ホームページ作成管理者に通知するか否かをチェックする情報比較通知処理部25と、を有する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】日時情報を制御する時刻制御手段と、ホームページのアドレス、該ホームページの最終更新日情報、及び該ホームページの作成管理者の電子メール番号情報を含む情報を管理するホームページ管理制御手段と電子メールソフトウェアの起動及び電子メールの作成を制御する電子メール制御手段と、

電子メールを送信する電子メール送信手段と、前記時刻制御手段から入手した現在の日時情報と、前記ホームページ管理制御手段に格納されたホームページの最終更新日情報と、を比較して、更新日から一定期間経過の旨を該ホームページの作成管理者に通知するか否かを判断する比較処理手段と、

を備えたことを特徴とするホームページ管理制御方式。

【請求項2】前記比較処理手段が、現在の日時情報が、ホームページの前記最終更新日情報よりも予め定めた所定期間以上経過していると判定した際に、

前記電子メール制御手段は、電子メールの宛先として、前記ホームページ管理制御手段から取得した該ホームページの作成管理者の電子メール番号を格納し、該電子メールの内容には、前記ホームページのアドレスと、前記最終更新日情報と、前記時刻制御手段から取得した現在の日時情報と、を格納して電子メールを作成する、ことを特徴とする請求項1記載のホームページ管理制御方式。

【請求項3】ホームページのアドレス、該ホームページの最終更新日情報、及び該ホームページの作成管理者の電子メール番号情報を含む情報を管理するホームページ管理制御手段を備え、

現在の日時情報を情報処理装置が備える時計手段から取得し、

あるホームページについて、前記ホームページ管理制御手段を参照して、前記ホームページに対応して格納されている前記最終更新日情報よりも前記現在の日時情報が予め定めた所定期間以上経過していると判定した際に、電子メールの宛先として、前記ホームページ管理制御手段から取得した、前記ホームページの作成管理者の電子メール番号を設定し、該電子メールの内容には前記ホームページのアドレスと、最終更新日情報と、前記現在の日時情報を格納して電子メールを作成し、前記電子メールを前記ホームページの作成管理者に送信する、ことを特徴とするホームページ管理制御方式。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネットを利用して閲覧されるホームページの管理方式に関する。

【0002】

【従来の技術】この種のホームページを管理する従来方式においては、ホームページを作成及び管理している者が人手作業で、ホームページを管理し、例えば情報が古

くなったり、もしくは、しばらく更新していない場合には、内容をチェックし、必要に応じてホームページを更新していた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら上記した従来方式は、インターネットを利用して閲覧できるホームページの管理において、ホームページに掲載している関連情報内容の変化にあわせて、ホームページに掲載している情報も随時更新していくものであるが、多数のホームページを作成管理している場合、特に、複数箇所のホームページ格納記憶装置を有する大型コンピュータに作成管理しているホームページが分散して格納されている場合等においては、コンピュータ関連の情報の流れが早いにもかかわらず、古い情報をいつまでも掲載しているホームページが残ったままとされてしまう、という問題点を有している。

【0004】その理由は、上記従来方式においては、ホームページをいつ更新したのかの管理は、専らホームページ作成管理者自身の判断にまされているため、この人手作業において、ホームページをいつ更新したのかを忘れたり、もしくは、実際には更新していないにもかかわらずホームページを更新したと勘違いしてしまう、という人為エラーが発生する、ことによる。

【0005】したがって、本発明は、上記問題点に鑑みてなされたものであって、その目的は、ホームページの更新忘れを未然に回避して古い情報がいつまでもインターネット上で掲載されることを防ぐと共に、ホームページ作成管理者のホームページの管理負担を軽減する、ホームページ管理方式を提供することにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】前記目的を達成するため、本発明は、日時情報を制御する時刻制御手段と、ホームページのアドレス、該ホームページの最終更新日情報、及び該ホームページの作成管理者の電子メール番号情報を含む情報を管理するホームページ管理制御手段と、電子メールソフトウェアの起動及び電子メールの作成を制御する電子メール制御手段と、電子メールを送信する電子メール送信手段と、前記時刻制御手段から入手した現在の日時情報と、前記ホームページ管理制御手段に格納されたホームページの最終更新日情報と、を比較し、更新日から一定期間経過の旨を該ホームページの作成管理者に通知するか否かを判断する比較処理手段と、を備えたことを特徴とする。

【0007】

【発明の実施の形態】本発明の実施の形態について以下に説明する。本発明は、その好ましい実施の形態において、ホームページのアドレス、該ホームページの最終更新日情報、及び該ホームページの作成管理者の電子メール番号情報を含む情報を管理するホームページ管理制御手段（図2の22）を備え、現在の日時情報を情報処

理装置が備える時刻制御手段(時計手段;図2の21)から取得し、あるホームページについて、情報比較通知制御手段(図2の25)にて、このホームページ管理制御手段の内容を参照して、当該ホームページに対応して格納されている最終更新日より前記現在の日時情報が予め定めた所定期間以上経過しているものと判定された場合、電子メール制御手段(図1の23)にて、電子メールの宛先に、ホームページ管理制御手段から取得した当該ホームページの作成管理者の電子メール番号を設定し、該電子メールの内容には前記ホームページのアドレスと、最終更新日時情報と、前記現在の日時情報を格納して、電子メールを作成し、電子メール送信手段(図1の24)から、この記電子メールをホームページの作成管理者に送信する。

【0008】すなわち、本発明の実施の形態によれば、ホームページが格納されているコンピュータの記憶装置内において、時刻を制御する時計制御手段から現在の時刻を入手し、ホームページのアドレスやホームページの最終更新日、ホームページ作成管理者の電子メール等の各ホームページの情報を管理するホームページ管理制御手段(図2の22、及び図3参照)からホームページの最終更新日入手し、情報比較通知処理手段(図2の25)で、現在の時刻がホームページの最終更新日から例えばN日経過したか否かを比較し、N日が既に経過している場合には、ホームページ作成管理者に、ホームページの最終更新日からN日経過したことを通知するため、電子メール制御手段(図1参照)は電子メールソフトを起動し、ホームページ管理制御手段(図2の22)からホームページのアドレスとホームページ作成管理者の電子メールアドレスを入手し、電子メールの内容に格納し、電子メール送信手段(図2の24)から電子メールを送信するように構成されているため、ホームページ作成管理者には、ホームページの最終更新日からN日経過すると自動的に電子メールでお知らせメールが届き、ホームページ作成管理者自身が管理することを不要としている。

【0009】上記した本発明の実施の形態について更に詳細に説明すべく、本発明の実施例について図面を参照して詳細に以下に説明する。

【0010】図1は、本発明の一実施例を説明するための図である。図1には、インターネットにおける、ホームページが格納されているコンピュータの記憶装置の位置と、ホームページを閲覧するコンピュータの位置の概要が示されている。

【0011】インターネット網10に接続されているパーソナルコンピュータ11、ワークステーションコンピュータ12、ワープロ16、企業のサーバを経由して接続されているコンピュータ13等から他のサーバ14、17に接続されている記憶装置15、18内に格納されているホームページを閲覧できる。

【0012】図2は、本発明の一実施例の構成を示すブロック図である。図2に示した本発明の一実施例は、図1に示したホームページが格納されているコンピュータに備えられているものとする。

【0013】図2を参照すると、時刻を制御する時計制御部21と、ホームページのアドレスやホームページの最終更新日、ホームページ作成管理者の電子メール等の各ホームページの情報を管理するホームページ管理制御部22と、電子メールソフトの起動と内容の作成を制御する電子メール制御部23と、電子メールを送信する電子メール送信部24と、ホームページ管理制御部22の情報内容を比較し、ホームページ作成管理部22に通知するか否かをチェックする情報比較通知処理部25と、を備えている。

【0014】図3は、ホームページ管理制御部22の情報内容の一例を示す図である。ホームページ管理制御部22は、ホームページアドレス31と、ホームページの最終更新日32と、ホームページ作成管理者の電子メールアドレス33と、を対応させて一エントリ毎に備えている。

【0015】図4は、本発明の一実施例の処理動作を説明するためのフローチャートである。図2乃至図4を参照して、本発明の一実施例の動作を以下に説明する。

【0016】ホームページ管理制御部22からホームページアドレスを取得し(ステップ41)、時刻を制御する時計制御部21から現在の時刻(日時情報)を入手し(ステップ42)、ホームページのアドレス31やホームページの最終更新日32、ホームページ作成管理者の電子メールアドレス33を管理するホームページ管理制御部22からホームページの最終更新日を取得する(ステップ43)。

【0017】次に情報比較通知処理部25にて、現在の時刻がホームページの最終更新日からN日経過したか否か(最終更新日+N日 \geq 現在の日時)を比較する(ステップ44)。

【0018】ステップ44において、N日が既に経過している場合には(ステップ44のYes)、ホームページ作成管理者にホームページの最終更新日からN日経過したことを通知するため、電子メール制御部23にて、電子メールソフトを起動し(ステップ45)、ホームページ管理制御部22からホームページのアドレス31とホームページ作成管理者の電子メールアドレス33を入手し、宛先にホームページ作成管理者の電子メールアドレスを、メールの内容にホームページアドレスと最終更新日と現在の時刻を格納し(ステップ46)、電子メール送信部23から、作成した電子メールを送信する(ステップ47)。

【0019】つづいて電子メールが正常に送信終了したことを確認後、電子メールソフトを終了する(ステップ48)。

【0020】一方、ステップ44において、現在の時刻が最終更新日からN日が未だ経過していない場合には、次のホームページアドレスを取得するステップ49へ移行する。

【0021】次のホームページについてホームページアドレスを取得し（ステップ49）、時計制御部21より今の時刻を入手する処理であるステップ42に戻る。そして、前記したホームページと同様、現在時刻と最終更新日との比較判定処理、及び現在の時刻がホームページの最終更新日からN日経過している場合にはホームページ作成者への電子メール送信処理を行う。

【0022】

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、インターネットを利用して閲覧できるホームページの管理において、ホームページに掲載している関連情報内容の変化にあわせて、ホームページに掲載している情報も随時更新することができると共に、多数のホームページを作成管理している場合、特に、ホームページが複数箇所に分散して格納されている場合でも、管理者は忘れることなく確実にホームページデータの更新することができ、という効果を奏する。

【0023】その理由は、本発明においては、データが更新日よりある一定期間経過すると、自動的にホームページ作成管理者に、その経過の旨を通知する電子メールを自動で配信するように構成したことによる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例のネットワークシステム全体の概要を説明する図である。

【図2】本発明の一実施例の構成を示す図である。

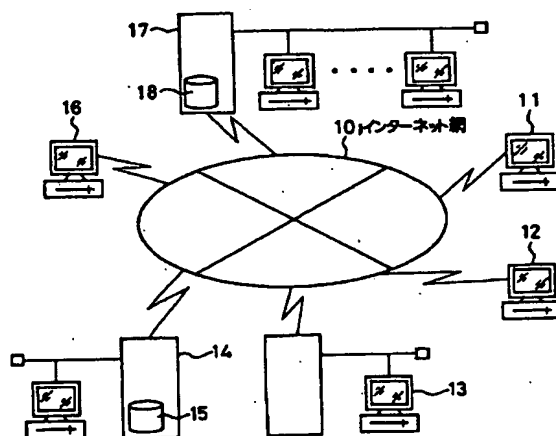
【図3】本発明の一実施例におけるホームページ管理制御部の内部の一例を示す図である。

【図4】本発明の一実施例の動作を説明するためのフローチャートである。

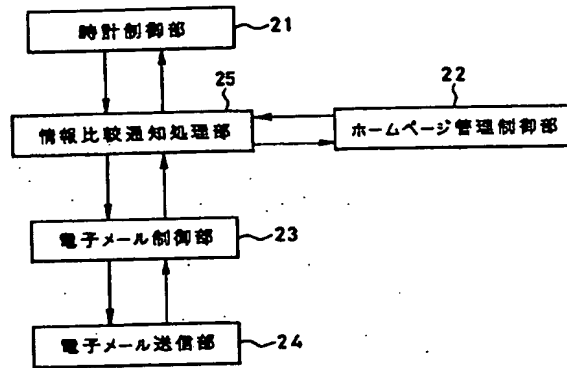
【符号の説明】

- 10 インターネット
- 11 パーソナルコンピュータ
- 12 ワークステーションコンピュータ
- 13 サーバを経由して接続されるコンピュータ
- 14 サーバ
- 15 サーバに接続される記憶装置
- 16 ワープロ
- 17 サーバ
- 18 サーバに接続される記憶装置
- 21 時計制御部
- 22 ホームページ管理制御部
- 23 電子メール制御部
- 24 電子メール送信部
- 25 情報比較通知処理部
- 31 ホームページアドレス
- 32 ホームページの最終更新日
- 33 ホームページ作成管理者の電子メールアドレス

【図1】



【図2】



【図3】

31 ホームページアドレス	32 最終更新日	33 ホームページ作成管理者の電子メールアドレス
www. nec. co. jp	〇〇年△月〇日	nec. 1@ xxx. nec. co. jp
www. ps. co. jp	△〇年□月△日	ps. 1@ △△△. ps. co. jp
⋮	⋮	⋮
⋮	⋮	⋮

【図4】

